# 過去7年間特定健康診査及び特定保健指導受診率推移

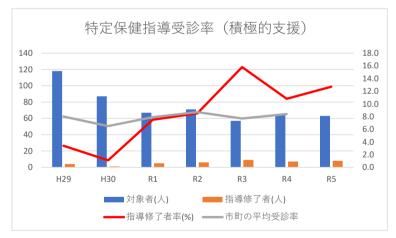
特定健康診査(ドック含む合計)						
年度	対象者(人)	受診者(人)	検診受診率(%)	市町の平均受診率		
H29	14,870	5,221	35.1	42.5		
H30	14,258	5,297	37.2	43.2		
R1	13,806	5,602	40.6	44.0		
R2	13,703	5,527	40.3	42.1		
R3	13,246	5,436	41.0	43.8		
R4	12,343	5,530	44.8	45.2		
R5	11,459	5,208	45.4			

		1	寸足陡	東診査!	又砂竿			
16,000								- 50
14,000								45
12,000								40
10,000			_					35
8,000								- 25
6,000	_		_			_	_	_ 20
4,000								- 15
2,000								10 - 5.
0								- 0.
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	

	特定保健指導(動機付け支援)						
年度	対象者(人)	指導修了者(人)		市町の平均受診率			
H29	384	41	10.7	17.7			
H30	304	33	10.9	17.6			
R1	315	45	14.3	18.4			
R2	293	43	14.7	17.1			
R3	273	36	13.2	16.7			
R4	280	38	13.6	16.2			
R5	302	68	22.5				

450 —								- 25.0
400 —								
350 —								20.0
300 —						_/		15.0
250 —					_			_ 15.0
200 —								10.0
150 —								
100 — 50 —								5.0
0 —								- 0.0
0	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	0.0
			対象者(人)		■指導修了:			

年度			指導修了者率(%)	市町の平均受診率			
H29	118	4	3.4	8.0			
H30	87	1	1.1	6.5			
R1	67	5	7.5	7.9			
R2	71	6	8.5	8.7			
R3	57	9	15.8	7.7			
R4	65	7	10.8	8.4			
R5	63	8	12.7				



特定保健指導(合計)						
年度	対象者(人)	指導修了者(人)	指導修了者率(%)	市町の平均受診率		
H29	502	45	9.0	15.8		
H30	391	34	8.7	15.4		
R1	315	45	14.3	16.3		
R2	364	49	13.5	15.5		
R3	330	45	13.6	14.9		
R4	345	45	13.0	14.6		
R5	365	76	20.8			



## 対象者

#### ①対象者の定義

保険者は、特定健康診査の結果により、健康の保持に努める必要がある者に対し、特定健康診査等実 施計画に基づき、特定保健指導を実施する。

特定健康診査の結果により健康の保持に努める必要がある者は、腹囲が85cm以上(男性)・90cm以上 (女性) の者又は腹囲が 85cm 未満 (男性)・90cm 未満 (女性) の者で BMI が 25 kg/mi以上の者のうち、 血糖について空腹時血糖が 100mg/dl 以上、HbA1c (NGSP 値) 5.6%以上又は随時血糖が 100mg/dl 以上 (原則 として空腹時血糖又はHbA1c (NGSP 値)を測定することとし、空腹時以外はHbA1c (NGSP 値)を測定す る。やむを得ず空腹時以外においてHbA1c(NGSP値)を測定しない場合は、食直後\*1を除き随時血糖によ る血糖検査を行うことを可とする。空腹時血糖値及び HbA1c (NGSP 値) の両方を測定している場合、空腹 時血糖の値を優先とする)・脂質について空腹時中性脂肪 150mg/dl 以上又は随時中性脂肪 175mg/dl 以上 (原則として空腹時中性脂肪を測定することとする。やむを得ず空腹時中性脂肪を測定しない場合は、 食直後\*2を除き随時中性脂肪による血中脂質検査を行うことを可とする)又は HDL コレステロール 40mg/dl 未満・血圧について収縮期 130mmHg 以上又は拡張期 85mmHg 以上に該当する者(糖尿病、高血圧 症又は脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者を除く\*3) である。

次表のとおり、追加リスクの多少と喫煙の有無により、動機付け支援と積極的支援の対象者が異なる。 腹囲に代えて内臓脂肪面積を測定(CT スキャン等で測定した腹部の断面画像にて内臓脂肪の占める断面 積) する場合は、「腹囲が基準値以上の者」は「内臓脂肪面積が 100 平方 cm 以上の者」と読み替える。

図表 8:特定保健指導の対象者(階層化) 追加リスク 腹囲 ④喫煙\*4 ①血糖 ②脂質 ③血圧 40-64歳 65-74 歳 2つ以上該当 積極的 ≥85cm(男性) 動機付け支 あり 支援 ≥90cm(女性) 1つ該当 援 なし 3つ該当 積極的 上記以外で BMI 支援 動機付け支 2つ該当 なし ≥25 kg/m² 援 1つ該当

(注)喫煙の斜線欄は、階層化の判定が喫煙の有無に関係ないことを意味する。

### 【動機付け支援】

初回面接による支援のみの原則1回。3ヶ月以上経過後に、動機付け支援対象者の行動目標等について実績評価 を行う。実績評価については、面接、電話及び通信(電子メール等)を利用して実施。

## 【積極的支援】

初回面接による支援を行い、その後、3ヶ月以上の継続的な支援を行う。特定健康診査の結果並びに生活習慣の 状況に関する調査の結果を踏まえ、面接による支援及び行動計画の進捗状況に関する評価(中間評価)及び実績 評価を行う。